

令和6年度 第2回我孫子市平和事業推進市民会議 会議概要

1. 開催日時

令和6年7月17日（水）18時30分～20時20分

2. 開催場所

けやきプラザ8階 我孫子南近隣センター 第1会議室

3. 出席者

（委員）桑原会長、高須副会長、見城委員、早乙女委員、根本委員、石坂委員、
早坂委員、的山委員、山田委員、山元委員、石井委員（ZOOM参加）

（社会福祉課）小池課長、山口主任、小澤主任主事

（事務局）大山課長補佐、山田係長、稲垣主任

4. 傍聴人

1名

5. 内容

（1）開会

（2）我孫子市平和祈念式典について

（3）市民会議主催事業について

（4）その他

（5）閉会

6. 会議内容

(1) 開会

桑原会長から全体の挨拶を行った。

(2) 協議事項

1) 被爆地派遣事業について

事務局から、7月22日開催の派遣中学生事前説明会について説明した。事前説明会の中で、山田委員に被爆2世として中学生にお話しいただく旨を確認した。

2) 我孫子市平和祈念式典について

社会福祉課から、8月10日開催の我孫子市平和祈念式典のスケジュールや実施内容について説明を行った。

- ・派遣中学生については、リハーサルも行うため、式の受付時間より1時間30分ほど早く集まってもらう形になってしまうが協力いただきたい。
- ・献花について、例年とは異なり、屋内で一度閉式し、終了後に各自で屋外の平和の記念碑前で献花するという形での実施となる。
- ・8月8日から22日までアビスタストリートで折り鶴展を開催する。今回は、湖北小6年生の作文を併せて展示する。広報あびこ8月1日号に掲載予定。8日に展示準備を行うので、お手伝いできる方は協力をお願いしたい。
- ・折り鶴の奉納について去年は学校で1つにしたが、今年は、派遣中学生16人それぞれに奉納してもらう。

—委員からの意見—

- ・湖北小の展示があるとのことだが、例年の写真パネルなどの展示は行わないということか。(的山委員)
→写真パネルは今年も展示する。折り鶴と写真パネルを設置した手前に長机を並べて展示する予定。(社会福祉課)
- ・屋外で献花を行うということだが雨天時はどうするのか。(的山委員)
→小雨程度であれば外で実施、台風や豪雨であれば室内で実施する。(社会福祉課)
- ・各委員は任意参加だが、派遣中学生の引率となっている市民会議委員3名、原爆被爆者の会の的山委員も参加予定であり、是非皆さんにも参列してもらいたい。8月8日の展示準備についても、お手伝いできる方は参加いただきたい。(桑原会長)

3) 市民会議主催事業について

事務局から、8月10日開催の市民会議主催事業についてスケジュールや内容について説明した。

- ・チラシについては根本委員がデザインしてくれたものをポスターとして学校に配布し、学校から保護者向けに配信いただいたほか、市ホームページに掲載して参加者を募集している。
- ・定員については会場の広さ及び、派遣中学生が参加することを加味して40名に設定した。全体で最大70名程度を想定している。子ども向け事業として展開するので、大人も含めて定員を超えてしまった場合は、子どもを優先させていただく。
- ・当日の運営について受付や撮影など係を決めて、それぞれ委員を割り振らせていただく。特に灯籠を流す際は薄暗くなっているので安全面の注意をお願いしたい。

—委員からの意見—

- ・リレー講座について、親子連れで小さい子どもが来る可能性もあり、普段の内容だと難しい可能性もあるので、少し簡単な内容。特にリレー講座のリレーの部分についてしっかりと説明してほしい。(的山委員)
→定期的に年齢の情報を含め、応募状況を事務局から講師に共有し、内容を調整いただきたい。(桑原会長)
- ・普段は元派遣中学生しかリレー講座のアシスタントになれないので、ぜひ今回やってみたいという方はチャレンジしてほしい。(桑原会長)
- ・雨天時の開催判断はどのようにするか。(的山委員)
→当日15時の時点で、桑原会長と企画政策課長で判断する。なお、雨天の場合でも、台風など水の館への来場自体が危険となる場合を除き、室内で開催するリレー講座と灯籠づくりは実施する。(事務局)
- ・当日飛び入りの参加は可能か。(見城委員)
→リレー講座、灯籠づくりについては、部屋のキャパシティもあるので不特定多数の方の参加は想定していない。灯籠流しについては、外で行うものなので、自由に見ていただいて良いと考えている。(事務局)

(4) その他

1) 平和なまち絵画コンテスト2024

事務局から、平和なまち絵画コンテストについて説明した。

平和首長会議が毎年実施している絵画コンテストについて、今年度は我孫子市でも

参加することとし、市内の子どもたちを対象に募集している。

「6歳～10歳の部」と「11歳～15歳の部」の2部門から、それぞれ最大5点優秀作品を選び、平和首長会議に送ることになるため、作品の選考を委員の皆様をお願いしたい。なお、選考されなかった作品を含め、平和の集いで展示する方向で考えている。

—委員からの意見—

- ・スケジュールについて、9月30日までが市の応募期限で、12月中旬には結果発表があるとのことだが、応募作品の選定については、いつ頃行う予定か。（桑原会長）

→10月末までに平和首長会議に作品を送付する必要があるため、10月に実施する市民会議の中で選考をお願いする予定。（事務局）

- ・作品は描いた子ども達に返却されるか。（的山委員）

→基本的にはデータで管理し、平和首長会議へもデータで提出する。希望者には返却することになっている。

2) 第3回会議日程について

事務局から、次回市民会議について説明した。

次回は10月中旬頃を予定しており、午前中に市民会議、午後に80周年記念事業拡大市民会議の想定で日程を調整する。拡大市民会議は、令和6年度は2回開催予定。

(5) 閉会

以上